

こたえ

「梅」を書こう

きそ
基礎 ⑬

梅雨に入って雨の日が続く。

3

「梅」を使って、文を作ろう。

梅 梅

梅 梅

ぼ ぼ

し し

白 白

梅 梅

うめ

うめぼし

はくばい

★白梅

はくばい
「白梅がさく。」

★梅ぼし

うめ
「梅ぼしを食べる。」

梅林

ばいりん
「梅林を歩く。」

★梅

うめ
「梅の花。」

松竹梅

しょうちくばい
「松竹梅のかざり。」

2

言葉と例文を読もう。

★の言葉をなぞって、書こう。

梅 梅 梅 梅 梅 梅

1 一
2 十
3 一
4 一
5 一
6 一
7 一
8 一
9 一
10 一

1

書き順をたしかめて、5回書こう。

梅

10画

部首 木
(きへん)意味
うめ。訓
うめ音
バイ

おうちの方へ

- 「梅」は10画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。